

H26 蔵書診断 結果報告

●診断領域

- ・医学分野（490:医学、491:基礎医学、492:臨床医学、493:内科学、494:外科学、495:婦人科学、496:眼科学、497:歯科学、498:衛生学、499:薬学）
※平成 22 年 10 月 26 日から「健康医療情報コーナー」を設置している。

●方法

診断者：岐阜県教育委員会教職員課の保健師 2 名

診断時期：平成 26 年 10 月 31 日（2 名来館）

- 診断方法：・直接来館し一般開架、一般閉架の医学分野、子育てコーナー、雑誌コーナーの医療雑誌を見ていただいた。特に一般開架の健康医療情報コーナーを中心に、資料のリストと確認いただきながら、「蔵書診断書」に記入していただいた。
- ・各分類、書架ごとに蔵書構成は一般向けか、専門的か、両方揃っているかの評価をした。
 - ・今後の留意点（収集するとよい分野、著者など）
 - ・所蔵場所の変更が必要な資料などについてコメントをいただいた。

診断結果および対応

●評価者からの総評

- 全体的に資料は揃っている。
- 健康医療情報ナビについて
 - ・医学用語系資料が専門的なものと一般向けがいっしょにあるため、まとまりがない。
→専門的な資料の所蔵場所の変更（健康医療情報ナビから通常健康医療コーナー開架、閉架へ）計 5 冊。【11/1 に実施】
 - ・ナビのコーナーが活かされていない。エボラ出血熱、インフルエンザなど今、話題の疾患コーナーにしたらどうか。
→健康医療情報ナビの一部に、季節性の疾患や県民の関心が高い疾患の資料を順次展示する。第 1 弾はインフルエンザ、ノロウイルス等の展示。【11/28 に実施】
- 最新にしてほしい資料
 - ・医療の法律関係資料（精神、母子、健康増進、感染症）
 - ・疾患ガイドライン、予防接種、労働安全衛生法に関する資料
- 充実させたいまたは不足している資料
 - ・一般向け精神疾患の資料（適応障害、統合失調症、アルコール依存症、てんかん、危険ドラッグ等）が少ない。
 - ・生活習慣病予防、専門的、一般向け特定健診・特定保健指導の資料の充実。
 - ・鼻の病気に関する資料が少ない。
 - ・禁煙治療の一般向け資料の充実。
 - ・運動習慣、カロリーのわかる資料の充実。
 - ・腰痛ケアの資料の充実。
 - ・歯のブラッシング関係専門書の充実。
 - ・「きょうの健康」および保健師向けの雑誌「ヘルスアップ 2 1」「地域保健」「保健師ジャーナル」があるとよい。
 - ・ストレスチェック（セルフケア・ライフケア）の本を充実させてほしい。（労働安全衛生法の改正により、新たに職場のメンタルヘルス対策としてストレスチェック制度が創設。平成 27 年 12 月施行）
- その他
 - ・眼科は細かく分類され、わかりやすい。
 - ・医師、薬剤師、栄養士などそれぞれの専門家に確認してもらおうとよい。

[今後実施予定]

- ・上記の最新にしてほしい資料および充実させたいまたは不足している資料については出版状況および蔵書構成等を加味し選書、発注していく。